



滋賀県感染症発生動向調査 感染症週報

平成 31 年第 6 週 (2/4~2/10) 【概要版】

平成 31(2019)年 2 月 14 日発行 滋賀県感染症情報センター

1. コメント

- (1) インフルエンザは、**警報**発令中です。先週と同様に、全ての保健所管内で先週と比べて減少しました。インフルエンザによる入院も減少傾向にあります。引き続き、継続的な手洗い・咳エチケット等を心掛けてください。
- (2) 感染性胃腸炎は、4 保健所管内で増加しました。
- (3) 血清型は異なりますが、腸管出血性大腸菌感染症が 2 件報告されています。

2. 報告数が多かった定点把握疾患(五類感染症) (i)

(1) 滋賀県

疾病名	滋賀県						保健所別 (iv)						
	2週前	1週前	今週	警報 注意報 (ii)	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島
インフルエンザ	45.44	36.42	23.26	警			警	警	警	警	注		警
感染性胃腸炎	7.10	5.53	5.53				多	↑	多	多			多
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.48	1.69	1.47				↑		多	多			多

(2) 前週の全国および近隣府県の状況(下線: 滋賀県よりも多い)

疾患	全国	滋賀県	大阪府	京都府	福井県	岐阜県	三重県
インフルエンザ	<u>43.24</u>	36.42	34.63	<u>37.72</u>	<u>39.62</u>	27.56	31.65
感染性胃腸炎	<u>6.50</u>	5.53	<u>7.20</u>	<u>6.05</u>	<u>8.09</u>	2.64	<u>5.91</u>
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<u>2.49</u>	1.69	<u>2.25</u>	1.44	<u>2.77</u>	1.00	<u>2.67</u>



3. 全数把握疾患(滋賀県、今週診断例)

類型	疾病名	滋賀県					保健所別						
		2週前	1週前	今週	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島
二類	結核	2	8	7	○		3	1	1		2		
三類	腸管出血性大腸菌感染症	0	1	2	○			1				1	
五類	百日咳	1	1	4	-	-	3						1

- i. 定点把握疾患: 人口及び医療機関の分布等を勘案して滋賀県が定めた患者定点(医療機関)で患者を診断した場合に、週単位で保健所へ報告される感染症を言い、報告された症例数を患者定点の数で除した「定点当たり報告数」により、発生状況を把握
- ii. 警; 警報発令、注; 注意報発令
- iii. 今週の値が過去 5 年の同時期(全数把握疾患は同時期の累積報告数)の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、「平均値 + 2 × 標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」で標記(定点把握疾患の平均値は過去 5 年間の前週、当該週、後週の合計 15 週の平均を利用)
- iv. 「警; 警報開始基準値を超過」、「注; 注意報基準値を超過」、「多: 今週の滋賀県の値よりも多い」、「↑: 前週比増加」(「警報」、「注意報」、「多」、「↑」の順に優先して標記)

滋賀県感染症発生動向調査 感染症週報

平成 31 年第 6 週 (2/4~2/10) 【詳細版】

平成 31(2019)年 2 月 14 日発行 滋賀県感染症情報センター

1. コメント(概要版より再掲)

- (1) インフルエンザは、**警報**発令中です。先週と同様に、全ての保健所管内で先週と比べて減少しました。インフルエンザによる入院も減少傾向にあります。引き続き、継続的な手洗い・咳エチケット等を心掛けてください。
- (2) 感染性胃腸炎は、4 保健所管内で増加しました。
- (3) 血清型は異なりますが、腸管出血性大腸菌感染症が 2 件報告されています。

2. 定点把握疾患(五類感染症)の定点当たり報告数(全国は前週の値) i, ii, iii, iv

定点区分 (定点数)	疾病名	滋賀県				保健所別 (iv)							全国 (前週) (iv)	基準値				
		2週前	1週前	今週	警報 注意報 (ii)	例年より 多い (iii)	例年より 非常に多い (iii)	大 津 市	草 津	甲 賀	東 近 江	彦 根		長 浜	高 島	警報 開始	警報 終息	注意報
インフルエンザ (定点数:53)	インフルエンザ	45.44	36.42	23.26	警			36.18	19.30	21.57	35.25	16.86	8.00	11.67	43.24	30	10	10
	RSウイルス感染症	0.13	0.38	0.22			0.29	0.17	0	0.80	0	0	0	0.40	—	—	—	
	咽頭結膜熱	0	0.13	0.09			0	0	0	0.60	0	0	0	0.29	3	1	—	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.48	1.69	1.47			1.00	1.33	1.50	3.20	0.25	0.50	3.50	2.49	8	4	—	
	感染性胃腸炎	7.10	5.53	5.53			6.86	4.33	6.50	8.40	1.50	3.75	7.00	6.50	20	12	—	
	水痘	0.16	0	0.19			0	0.33	0.25	0.60	0	0	0	0.25	2	1	1	
	手足口病	0	0.06	0.03			0	0	0	0	0	0	0.50	0.13	5	2	—	
	伝染性紅斑	0.16	0.13	0.13		○	0.43	0	0	0	0	0.25	0	0.73	2	1	—	
	突発性発しん	0.10	0.16	0.13			0.29	0	0	0.20	0.25	0	0	0.30	—	—	—	
ヘルパンギーナ	0.03	0.03	0.09		○	0.14	0	0	0	0	0.25	0.50	0.01	6	2	—		
流行性耳下腺炎	0.06	0.16	0.13			0.57	0	0	0	0	0	0	0.10	6	2	3		
眼科 (定点数:8)	急性出血性結膜炎	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0.01	1	0.1	—	
	流行性角結膜炎	0.13	0	0.13			0	0	1.00	0	0	0	0	0.65	8	4	—	
基幹 (定点数:7)	細菌性髄膜炎	0.14	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0.03	—	—	—	
	無菌性髄膜炎	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0.02	—	—	—	
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0.22	—	—	—	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0.01	—	—	—	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0.08	—	—	—	
	インフルエンザ (入院例に限る)	8.29	3.71	2.14			7.00	0	0	2.00	0	4.00	2.00	6.41	—	—	—	

i 定点把握疾患:人口及び医療機関の分布等を勘案して滋賀県が定めた患者定点(医療機関)で患者を診断した場合に、週単位で保健所へ報告される感染症を言い、報告された症例数を患者定点の数で除した「定点当たり報告数」により、発生状況を把握しています。

ii 定点当たり報告数が「警報開始基準値」を超える全ての保健所の管内人口の合計が、県人口全体の 30%を超えた場合に滋賀県全域に警報を発令(「警」)します。また、定点当たり報告数が「注意報基準値」を超えた場合に注意報(「注」)を発令します。

iii 今週の値が過去 5 年の同時期(全数把握疾患は同時期の累積報告数)の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、「平均値 + 2 × 標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」で標記(定点把握疾患の平均値は過去 5 年間の前週、当該週、後週の合計 15 週の平均を利用)

iv **赤字斜字** : 警報開始基準値を超過、**紫字斜字** : 注意報基準値を超過

4. 定点把握疾患(五類感染症)の年齢階級別報告数 (滋賀県、今週)

インフルエンザ定点 (53医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳～
インフルエンザ	1233	5	13	48	44	78	75	85	85	75	47	41	172	35	45	88	79	45	57	60	56
大津市保健所	398	4	4	11	9	25	16	15	31	19	15	10	71	11	19	35	32	21	24	14	12
草津保健所	193	-	1	7	5	8	15	9	9	12	10	11	38	3	8	10	15	4	8	9	11
甲賀保健所	151	-	2	11	9	13	9	24	7	5	2	3	18	3	5	15	3	3	5	8	6
東近江保健所	282	1	5	11	14	21	28	34	22	31	16	12	22	6	3	12	9	5	5	14	11
彦根保健所	118	-	1	5	5	7	4	1	12	5	-	3	13	6	2	7	10	7	7	11	12
長浜保健所	56	-	-	2	-	3	2	-	4	2	3	2	4	4	6	4	5	3	6	3	3
高島保健所	35	-	-	1	2	1	1	2	-	1	1	-	6	2	2	5	5	2	2	1	1

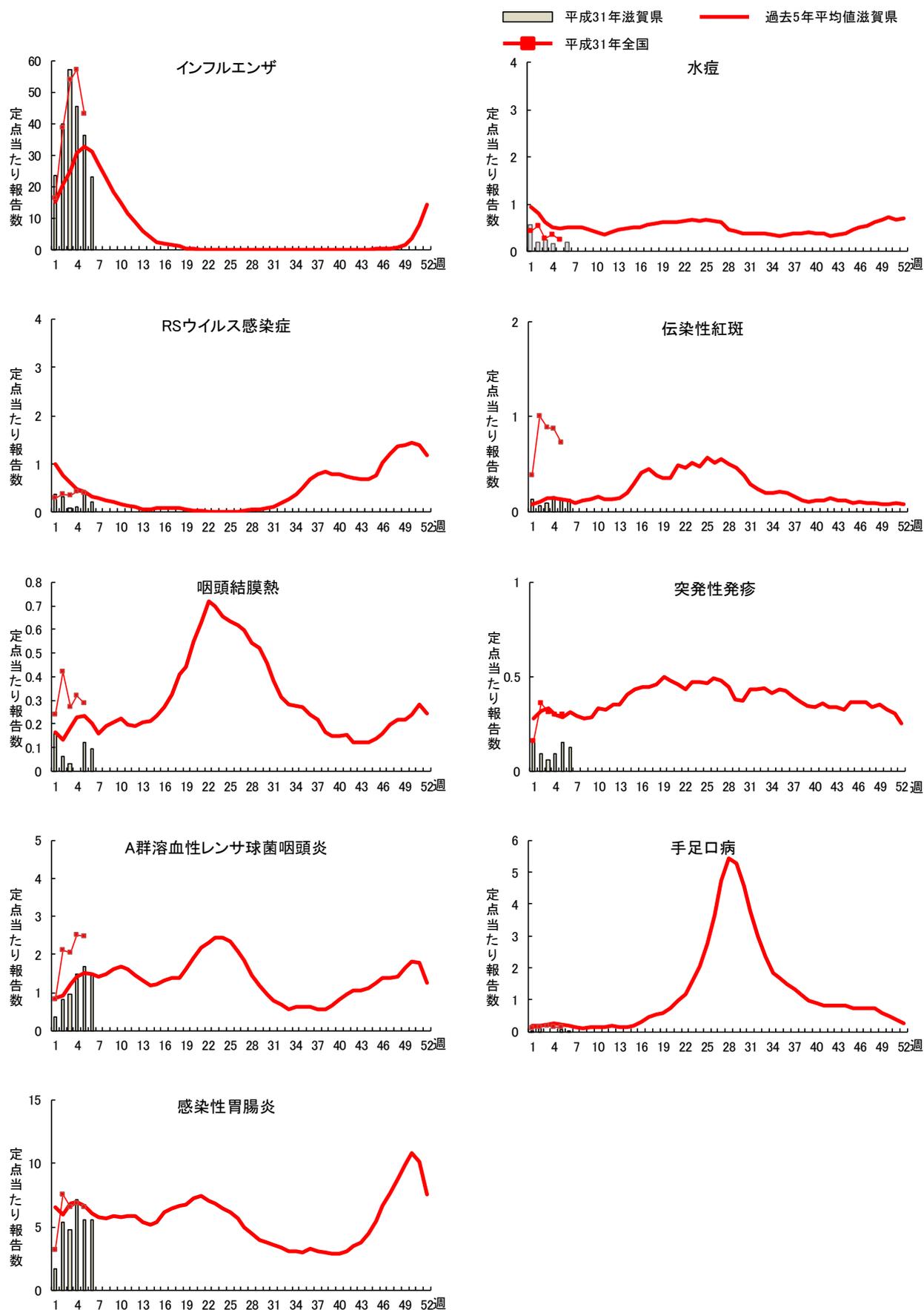
小児科定点 (32医療機関)	総数	0～5ヶ月	6～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	7	4	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 (プール熱)	3	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	47	-	-	1	1	4	12	7	9	5	-	3	2	-	3
感染性胃腸炎	177	2	6	18	18	27	21	14	18	12	3	7	13	2	16
水痘	6	-	-	1	-	-	-	-	2	-	2	-	1	-	-
手足口病	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 (リンゴ病)	4	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	-	-	-	-
突発性発しん	4	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	3	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-

眼科定点 (8医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳～	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

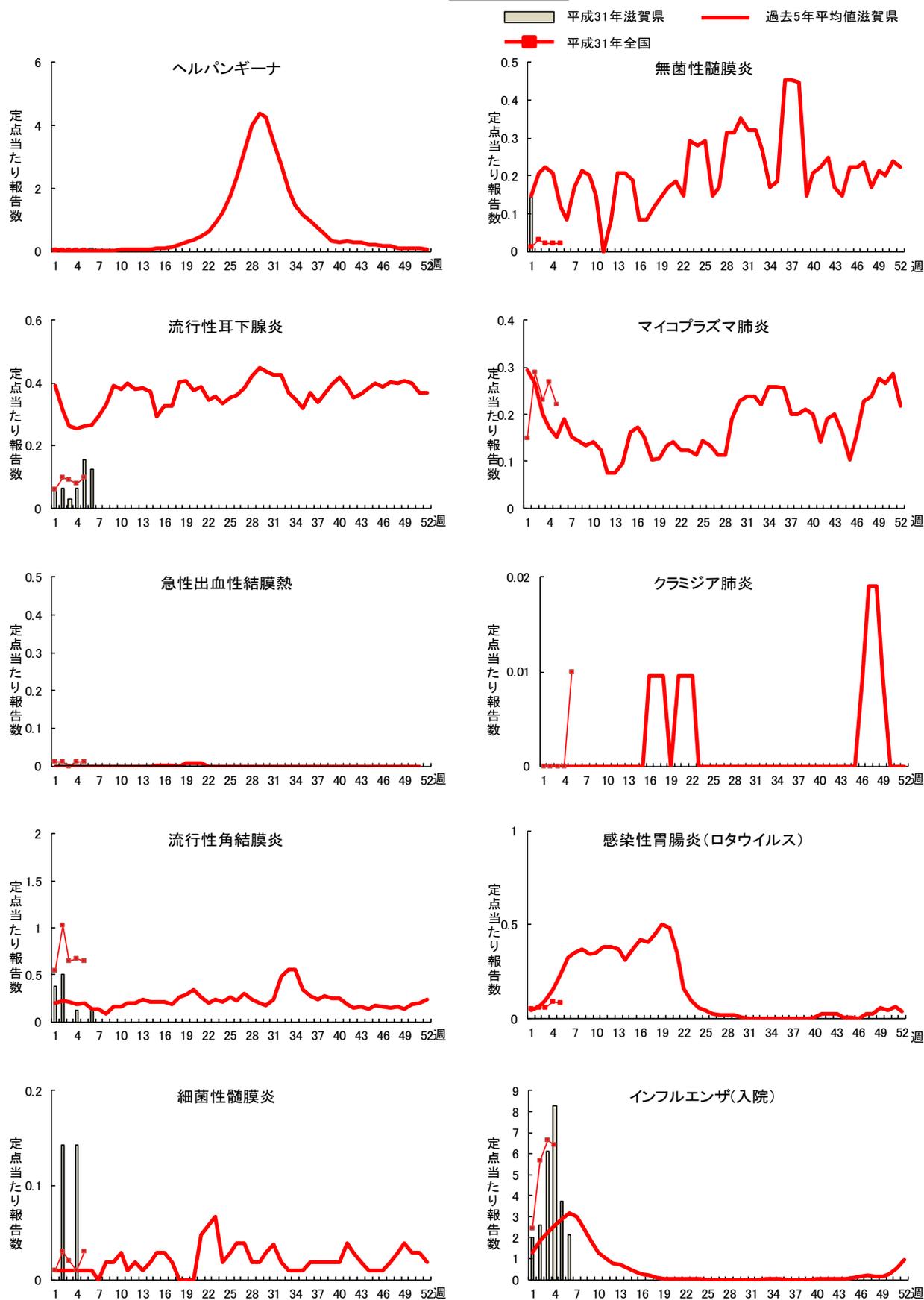
基幹定点 (7医療機関)	総数	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳～
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

「-」: 報告なし

5-1. 定点把握疾患(五類感染症)の発生動向(全国は前週まで掲載)



5-2. 定点把握疾患(五類感染症)の発生動向(全国は前週まで掲載)



6. 全数把握疾患 詳細情報(今週報告例) [▽]

類型	疾患	診断週	保健所	年齢	性別	病型等	推定感染地	病原体等
二類	結核	06	大津市	80歳代	女	無症状病原体保有者	大津市保健所管内	-
	結核	06	大津市	70歳代	男	無症状病原体保有者	県内	-
	結核	06	大津市	70歳代	女	無症状病原体保有者	県内	-
	結核	06	草津	80歳代	男	肺結核	-	-
	結核	06	甲賀	10歳未満	女	無症状病原体保有者	-	-
	結核	06	彦根	80歳代	男	肺結核	彦根保健所管内	-
	結核	06	彦根	40歳代	女	無症状病原体保有者	彦根保健所管内	-
	結核	06	高島	70歳代	男	肺結核	高島保健所管内	-
	三類	腸管出血性大腸菌感染症	06	草津	60歳代	女	-	-
腸管出血性大腸菌感染症		06	長浜	10歳代	男	-	-	O25VT1VT2
五類	百日咳	06	大津市	10歳代	男	-	長浜保健所管内	DPT 4回
	百日咳	06	大津市	10歳代	女	-	大津市保健所管内	DPT 4回
	百日咳	06	大津市	10歳未満	女	-	大津市保健所管内	ワクチン接種歴無
	百日咳	06	高島	10歳未満	女	-	高島保健所管内	DPT 4回

注目すべき感染症

1. インフルエンザ

- (1) インフルエンザの警報の発令について(滋賀県健康医療福祉部薬務感染症対策課)
<http://www.pref.shiga.lg.jp/hodo/e-shinbun/eh00/20190117.html>
- (2) インフルエンザとは(国立感染症研究所)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/219-about-flu.html>
- (3) インフルエンザウイルス分離・検出状況(国立感染症研究所)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr-inf.html>
- (4) 抗インフルエンザ薬耐性株サーベイランス(国立感染症研究所)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/influ-resist.html>

2. 感染性胃腸炎

- (1) ノロウイルス食中毒注意報について(滋賀県健康医療福祉部生活衛生課)
<http://www.pref.shiga.lg.jp/e/shoku/shoku/02tyudoku/noro-tyuihou.html>
- (2) ノロウイルス関連情報(国立医薬品食品衛生研究所)
<http://www.nihs.go.jp/fhm/fhm4/fhm4-nov001.html>

3. 風しん

- (1) 風疹急増に関する緊急情報(国立感染症研究所)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/rubella-m-111/rubella-top/2145-rubella-related/8278-rubella1808.html>
- (2) 風しん抗体検査について(滋賀県健康医療福祉部薬務感染症対策課)
<http://www.pref.shiga.lg.jp/e/imuyakumu/huusin/huusinkoutaikensa.html>

[▽] 感染症発生動向調査事業において、一～四類および五類感染症の全数報告対象の感染症が、診断した医師から最寄りの保健所へ届出されています。

7. 全数把握疾患の累積患者報告数 保健所別(平成 31 年、全国は前週までの値) vi,vii

疾患	滋賀県			保健所別累積報告数							全国 (前週)	昨年累積報告数	
	例年より 多い	例年より 非常に多い	累積 報告数	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島		滋賀県	全国
二類 結核	○		26 1.84	12 3.52	3 0.88	1 0.69	3 1.31	3 1.92	2 1.29	2 4.11	1482 1.17	235 16.63	21850 17.21
三類 細菌性赤痢			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	7 0.01	2 0.14	268 0.21
腸管出血性大腸菌感染症	○		3 0.21	0 0	1 0.29	1 0.69	0 0	0 0	1 0.65	0 0	85 0.07	30 2.12	3844 3.03
四類 E型肝炎			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	34 0.03	2 0.14	442 0.35
A型肝炎			1 0.07	0 0	1 0.29	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	60 0.05	1 0.07	925 0.73
重症熱性 血小板減少症候群			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	1 0.00	0 0	77 0.06
チングニア熱			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0.00	0 0	4 0.00
つつが虫病			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	35 0.03	1 0.07	455 0.36
デング熱			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	32 0.03	0 0	201 0.16
日本紅斑熱			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	1 0.00	0 0	303 0.24
レジオネラ症	○	○	4 0.28	0 0	1 0.29	0 0	0 0	1 0.64	2 1.29	0 0	130 0.10	33 2.34	2130 1.68
五類 アメーバ赤痢	○		1 0.07	1 0.29	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	59 0.05	5 0.35	838 0.66
ウイルス性肝炎			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	31 0.02	1 0.07	269 0.21
カルバペネム耐性 腸内細菌感染症			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	173 0.14	11 0.78	2253 1.77
急性弛緩性麻痺	-	-	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	5 0.00	1 0.07	139 0.11
急性脳炎			1 0.07	0 0	1 0.29	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	174 0.14	4 0.28	657 0.52
クリプトスポリジウム症			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0.00	0 0	25 0.02
クロイツフェルト・ヤコブ病			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	10 0.01	6 0.42	219 0.17
劇症型溶血性 レンサ球菌感染症	○		2 0.14	0 0	0 0	0 0.87	2 0	0 0	0 0	0 0	97 0.08	10 0.71	687 0.54
後天性免疫不全症候群			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	78 0.06	10 0.71	1292 1.02
ジアルジア症			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	1 0.00	0 0.00	68 0.05
侵襲性 インフルエンザ菌感染症	○		1 0.07	0 0	1 0.29	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	84 0.07	7 0.50	483 0.38
侵襲性髄膜炎菌感染症			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	8 0.01	0 0	37 0.03
侵襲性肺炎球菌感染症			4 0.28	1 0.29	1 0.29	0 0.44	1 0	0 0.65	1 0	0 0	418 0.33	41 2.90	3299 2.60
水痘(入院例)			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	38 0.03	5 0.35	461 0.36
先天性風しん症候群			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	1 0	0 0	0 0
梅毒	○	○	3 0.21	1 0.29	0 0	0 0.44	1 0	0 0.65	1 0	0 0	457 0.36	24 1.70	6923 5.45
播種性クリプトコックス症			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	13 0.01	2 0.14	178 0.14
破傷風			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	3 0.00	0 0	130 0.10
バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	8 0	2 0	79 0
バンコマイシン耐性 腸球菌感染症			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0.01 0.14	0.14 0.98	0.06 9.41
百日咳	-	-	12 0.85	8 2.34	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	4 8.22	1359 1.07	141 9.98	11947 9.41
風しん			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	367 0.29	12 0.85	2917 2.30
麻しん	○		1 0.07	0 0	0 0	1 0.69	0 0	0 0	0 0	0 0	148 0.12	1 0.07	282 0.22
薬剤耐性 アシネトバクター感染症			0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	3 0.00	0 0	24 0.02

vi 今年第 1 週以降に診断された感染症の累計報告数を全国、滋賀県および保健所別に示しています。上段に今年の「累積報告数」、下段に「人口 10 万人当たりの累積報告数」を記しています。

vii 今年と過去 5 年の同時期の累積報告数の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、または「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」で標記

【参考】今週の学校欠席者情報収集システム(保育園サーベイランス含む)概況(滋賀県、今週)

滋賀県では、園および学校等により、感染症による欠席者等の情報を学校等欠席者・感染症情報収集システム (https://scl11.953862.net/schoolkoukai/view_all.php)へ毎日入力いただいています。入力いただいたデータを、本感染症週報と同期間について、集計して掲載しています。

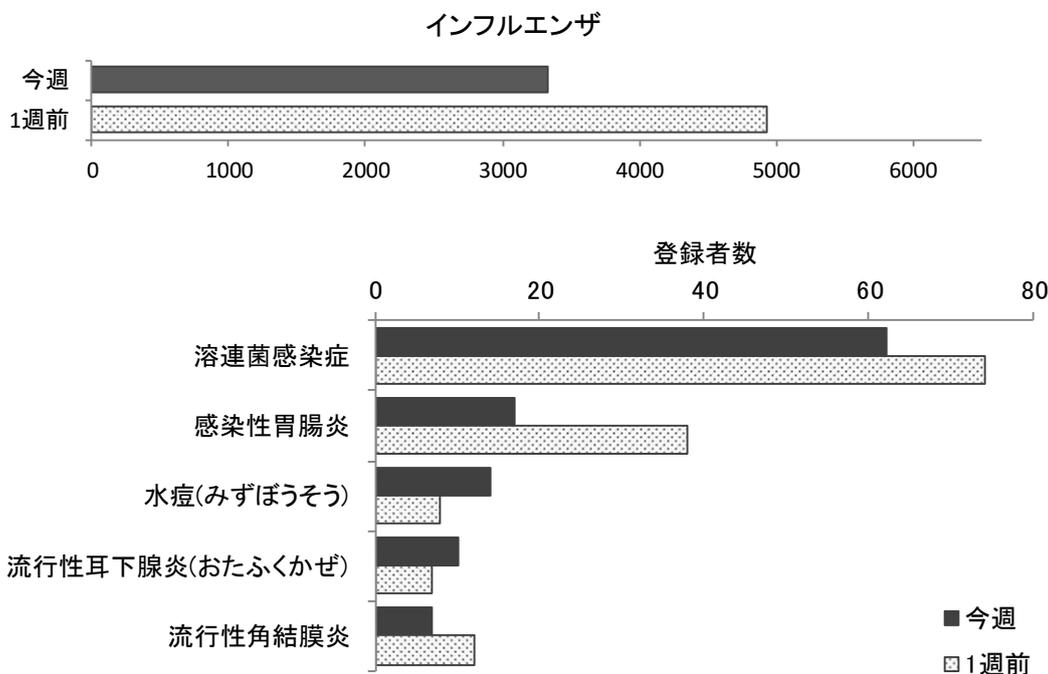


図. 学校欠席者情報収集システム(保育園サーベイランス含む)において登録数の多い疾患
横軸:登録数

【全国情報】 国立感染症研究所 感染症疫学センターHPに掲載されています。

- 感染症発生動向調査 週報(IDWR) <http://www.nih.go.jp/niid/ja/idwr.html>
- 病原微生物検出情報(IASR) <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html>
- インフルエンザ様疾患発生報告(学校欠席者数) <http://www.nih.go.jp/niid/ja/flu-flulike.html>

【届出対象疾患】 厚生労働省 HPに掲載されています。

- 感染症法に基づく医師の届出のお願い
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/kekkaku-kansenshou11/01.html

滋賀県感染症発生動向調査週報は、感染症法に基づいて県内の医師、定点医療機関および県内各保健所より報告されたデータを用いて、滋賀県衛生科学センター健康科学情報係において作成しています。

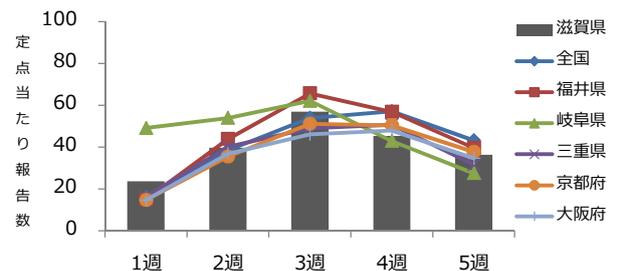
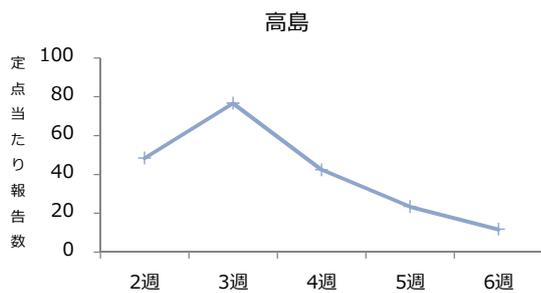
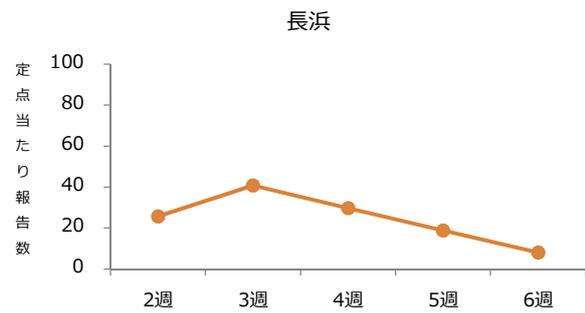
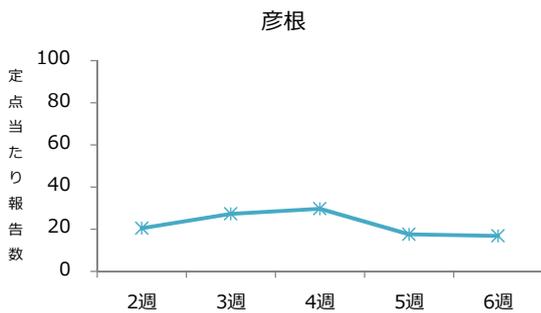
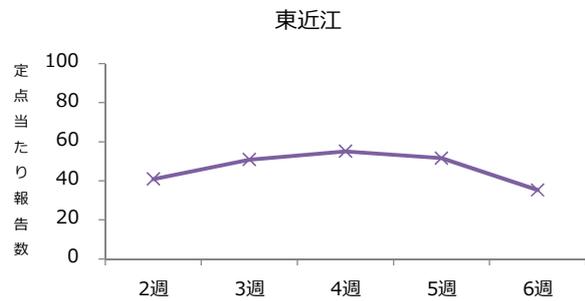
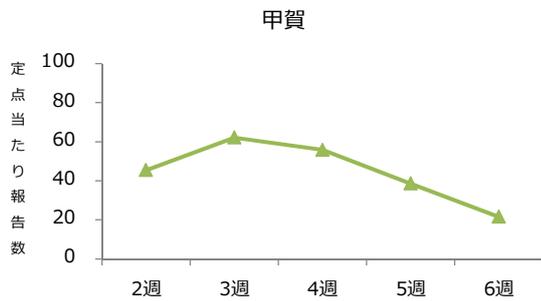
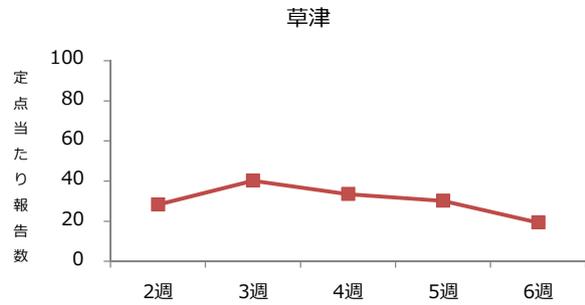
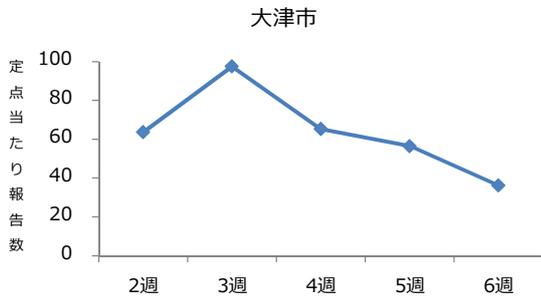
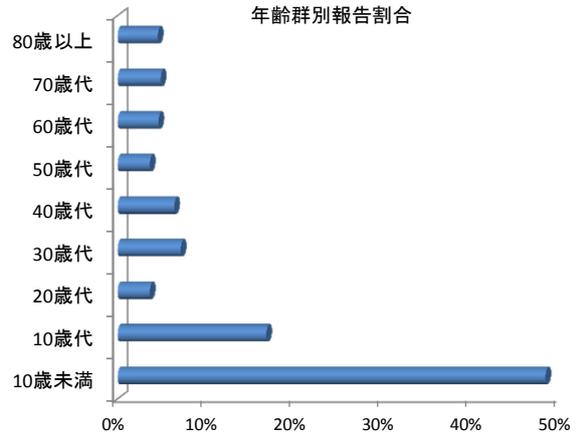
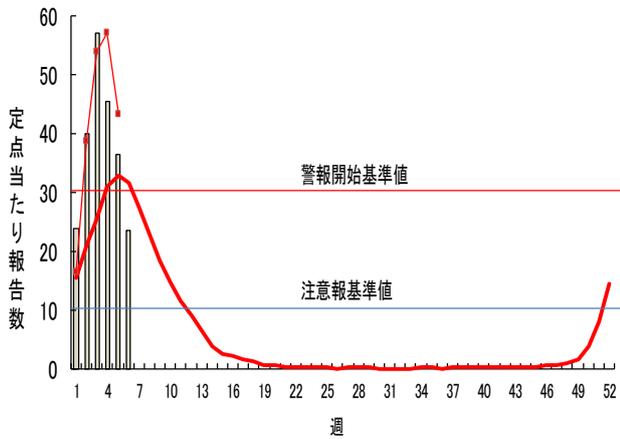
本情報は滋賀県感染症情報センターホームページに掲載しております。

滋賀県感染症情報センターHP
<http://www.pref.shiga.lg.jp/e/ef45/kansen-c/index.html>



イラストは滋賀県健康づくりキャラクター「しがのハグ&クミ」

インフルエンザの発生動向 平成31年6週 滋賀県



本図は先週までのデータにより作成しています